

正しい選挙をしたい／
という人の友の会への
入会をまっています

くわしいこと、申込みのことは、区長さんのところか
総務課へお問い合わせください。

八郷伝報

NO. 133 1966. 8. 15

発行所 八郷町役場
茨城県新治郡八郷町
電話(柿岡)4番
発行責任者 岩本佳之
印刷所 飯島印刷所

町の人口
男 14,571人
女 15,127人
計 29,698人
世帯数 5,687戸
(8月1日現在)



出足が好調な結核検診

結核はまだまだ恐ろしい病気

結核の早期発見と早期治療を目的に、結核健康診断を7月から開始しましたが、自分のための検診というところから出足も好調です。

ここ半田公民館で行なわれた検診には、約300名が仕事の合間をみて、レントゲン撮影やツベルクリン反応注射を行なった。また、血圧の心配な人たちは、血圧の測定や予防法を保健婦さんから熱心に聞いていました。しかし、まだ検診をするのが他人のためにでもやるのと思っている人がいるようですが、まだまだ結核は恐ろしい病気、死亡する人は減っていますが、患者は100人から150人に1人というようにけっして減っていません。

検診はだれのためでもありません。自分のためなのですから、進んで受けてください。(写真は、レントゲン撮影の順番を待つ人たち—半田公民館で—)

水郷・筑波国定公園に指定し
てくれるよう県が申請してい
たが、これに答えて七月二十
三日、自然公園審議会の土村
委員ら六名が東筑波観光地な
どを視察した。



一行を迎えて、案内役には
副知事、商工労働部長、土浦
市長、真壁町長らとともに、
八郷町からも岩本助役があ
った。

全員ジープに分乗、雨引観
音から出発、加波山
足尾山、峯寺山から
湯袋峠、風返峠、不
動峠を経て土浦市へ
抜ける稜線をつぶさ
に実地調査した。

とくに、足尾山か
ら上曽峠、湯袋峠を
越えて筑波山に至る
東筑波観光地の景勝
は非常に気に入った
様子で、「すばらし
い自然環境をこわさ
ないよう今のうちに
保護したい」といっ
ていました。

なお、視察団員は
上村健太郎(道路公

柿岡地区五四、小幡地区五
四、芦穂地区三八、恋瀬地区
五三、瓦会地区二六、園部地
区五二、林地区四三、小幡地
区三三、以上三三三柱です。
(写真は遺族に勲章と勲記
を渡す町長)

第5回臨時議会

第五回臨時議会は、
国民健康保険条例の
改正と一般会計補正予
算の二つを議案として
七月二十八日午前十時
から議場において開き
三つの議決事件の報告のあと
二つの議案を可決した。

興農資金の導入を
専決で行なう

専決事件の報告は三件で、
いずれも興農資金の受入れ、
払出しをするもので、肥育素
牛導入資金、肉豚共同出荷促
進資金、花き優良種苗導入資
金などで総額一千二百九十五
万円。いずれも、事務手続き
に緊急を要したので専決処分
としたものです。

国民健康保険税
条例を改正

この税条例の改正は、地方
税法、国民健康保険法施行令
の改正などともない、全文
を改正したもので、改正のお
もな点は次のとおりです。

▽税率の改正……税率は毎年
改正されており、所得割、
資産割、均等割、平等割に
ついて改正した。

▽納税義務の発生、消滅にと
もなう賦課は月割課税とし
る……これまで、賦課期日
以外の加入脱退については
賦課をしなかったが、改正
により、社会保険に加入し
ていた者が国保の被保険者
となったとき、または国保
員の欠員にともなう補欠選挙

の被保険者が社会保険に加
入したときは、月割課税を
することになった。

▽基礎控除の引き上げ……こ
れまで基礎控除額が九万円
であったのを十万円に、被
保険者一人について減税基
準額二万五千円であったの
を三万円に引き上げた。

▽保険料の減免……災害など
により著しく困難となった
者や所得が皆無となった者
などに対して、本人の申告
により減免することができ
ることになった。

一般会計補正予算

補正予算は、第二選挙区
(小幡地区)選出の町議会議
員の欠員にともなう補欠選挙

“国保税条例”全文を改正

補正 補欠選挙などの費用を追加



国道公園の申請に答えて 審議委員 東筑波など視察

水郷・筑波国定公園に指定し
てくれるよう県が申請してい
たが、これに答えて七月二十
三日、自然公園審議会の土村
委員ら六名が東筑波観光地な
どを視察した。

一行を迎えて、案内役には
副知事、商工労働部長、土浦
市長、真壁町長らとともに、
八郷町からも岩本助役があ
った。

全員ジープに分乗、雨引観
音から出発、加波山
足尾山、峯寺山から
湯袋峠、風返峠、不
動峠を経て土浦市へ
抜ける稜線をつぶさ
に実地調査した。

幅5.5メートルの立派な道路 下宿 通学道路が開通

通学道路として柿岡下宿か
ら北町を通り、統合柿岡中学
校への道路建設を進めていた
が、このほど完成したので開
通式を行なった。

建設工事には、本年二月二
十七日から着工、延長一、〇
三八メートル、幅員五・五メートルの道路
が完成した。工費は用地買収
費、工事費など総額七百
二十万一千円。

すでに柿岡中の建設も三期
工事にはいり、来年の新学期
までには完成するので、通学
道路として利用されるのも、
もうすぐです。

更新に可搬式動力 ポンプ二台を購入

八月二日、可搬式動力ポン
プ二台を購入(六十六万円)
一九分団(上倉)と三三分団
(弓張)に引き渡した。

これは、使用不能になった
ポンプを更新し、消防施設の
充実をはかったものです。

一八九の英霊に 勲章、勲記を伝達

戦没者に対する叙位及び叙
勲の伝達式を、七月十一日午
前十時から八郷公民館で行な
った。

伝達式では、一八九英霊の
遺族に対して、町長から勲
七等旭日章や勲八等瑞宝章
などの勲章、勲記が手渡され
た。

すでに伝達式も五回目をか
ぞえ、これまでに叙位、叙勲
があった英霊は、次の通りで
す。

八月の納税

町民税 2期分

国保税 2期分

水、陸稲 共済掛金

夏秋産 共済掛金

有線放送 使用料

家畜を
安心して飼える
“家畜共済”

家畜共済は、家畜が死ん
だり、使えなくなったと
きや、病気、けがで獣医
師に見てもらったときに
加入していると、共済金
が支給され、安心できま
す。とくに大家畜(牛、
馬)は義務加入制ですか
ら、必ず加入しなければ
なりません。

家畜共済の一例
○乳牛……共済金額五万円
の場合、掛金五千二百六
十円、一回の治療費二千
九百三十円まで
○牛……共済金額五万円の
場合、掛金一千六十円、
一回の治療費二千六百四
十円まで
○馬……共済金額五万円の
場合、掛金千六百六十円
一回の治療費二千九百三
十円まで

○繁殖豚……共済金額二万
円の場合、掛金二千二百
八十八円、一回の治療費
は千五百二十円まで
○また家畜共済には期間承
継があります。肥育など
の場合、短期間で売却や
交換したとき、三カ月以
内に同じ種類の家畜であ
れば、申告により契約が
継続されます。

◆たまたま 家畜共済の継
続加入及び、新規加入を
引き受けておられます。ま
だ申し込みをしてないか
たは、至急共済連絡員さ
んか、共済課へ申し込ん
でください。

子ども会の幹部講習会開く

156名参加、2日間楽しい勉強



子ども会の幹部講習会が、今年も夏休みを利用して開講した。この幹部講習会に参加したのは、町内一五六の子ども会から推せんされた五、六年生です。この一五六名を三つの班に分けて、八月二日、三日

が一日、四日、五日が二日、十日、十一日が三日として老人福祉センターで行なわれた。子どもたちの講師には、土浦地方社会福祉事務所、教育委員会の職員があたり、補助リーダーには八郷高校生をたのんだ。

第二日は、五時に全員起床、朝の散歩のあと朝食。そして勉強やゲームを十一時まで行ない、昼食のあと記念撮影や別れパーティーをして二日間の講習を終った。

短かい二日間の講習でも、子どもたちは、集団生活を通じて、きびしさと楽しさを学び、幹部としての責任感やリーダーとしての自覚を身につけた。町では、「子ども会幹部講習会」に参加した子どもたちが、幹部として地区子ども会でも活躍されることをのぞんでいます。

八郷町郡大会で連続優勝

青年、一般、中学生が参加

第二〇回県民体育大会新治郡大会は、晴天に恵まれた七月十七日千代田中学校グラウンドを会場にして開かれ、八郷町は玉里村をおさえて昨年に引き続き連続総合優勝した。

青年体育大会開く

町の青年体育大会は、郡大会の予選もかねて七月十日柿岡球場グラウンドに青年団員約四百名が参加して行なわれた。この結果、総合で小幡支部が優勝した。成績及び記録は次のとおりです。

- 【男子】
①飯田保男(小幡) 11秒2
②飯田保男(小幡) 11秒2
③飯田保男(小幡) 11秒2
④飯田保男(小幡) 11秒2
⑤飯田保男(小幡) 11秒2
- 【女子】
①飯田保男(小幡) 11秒2
②飯田保男(小幡) 11秒2
③飯田保男(小幡) 11秒2
④飯田保男(小幡) 11秒2
⑤飯田保男(小幡) 11秒2

水、陸稲の皆無地
申告は八月末日まで
水稲または陸稲で、災害などのために収穫皆無地及び移植不能の耕地がある場合は、八月三十一日までに申告してください。

たばこ立毛品評会
金子さんが一位
八郷町たばこ青年部研究会は、すぐれたたばこづくりを奨励するため、七月七日立毛品評会を行なった。この品評会では、各地区

片言
八月は道路を守る運動月間。
道路を広く正しく利用すること、第一の交通安全



最近できた放送室と理科施設



恋瀬小学校

恋瀬小学校は明治五年八月の創立以来、今年で九十四周年となる古い歴史をもっている。校庭には桜といちじょうの大樹がそれを物語るようにそび

恋瀬川のみならず、吾国、難台、加波の連山に開かれた水清く、山色美しいこの自然環境は、子どもたちをはじめ住む人の心を清らかに、平和に美しく、暖かい雰囲気

え、木陰には「正しく、強く美しく」とあざやかにきざんだ「幸福の塔」があり、次代をになう子どもたちをつくりだすための目標が示されている。

当校創立九十周年記念事業では、多額の費用で学校環境の整備を行なったが、そのおもなものとしては、輪転印刷機、天体望遠鏡、楽焼かまど、楽器、小鳥飼育施設などがそなえられた。

これについては、卒業生や地区民、PTA会員の力強い協力と奉仕があつてはじめてできたものです。

今、子どもたちは緑豊かな芝ふや、整備された校庭で運動に勉強にはげんでいるが、この校庭は三月下旬から四月上旬にかけて、庭一面すいせんが咲き乱れるすいせんの名所となるのでおいでのうえせびご鑑賞ください。

(生徒数三三七人、職員は磯山校長以下一三人、そのほか二人)

友の会
大増・田村清子、岡本修三、岡本林太郎、宮城恒一、鈴木信一、木村利、入江つね、大塚・宇田忍、石田・村田新一、友部芳枝、太田・飯村澄枝、藤岡孝夫、中戸・大岡・礼子、柏原美津子、佐藤しげ、浅野まき子、市村みよ、吉田とし、大岡・津江、大岡のい、大岡秀子、浅野美千江、大岡せつ、浅野ともい、郡司いち、市村兵吾、市村あき、大岡・く、柏原はな、浅野よね、佐藤重子、来栖とめ、大岡・代、浅野ふみ、浅野とみの、浅野ゆり子、浅野きく、市村かね、大岡・大岡近一、大岡市太郎、小見・藤岡ふみ、藤岡よね

宇治会・市村隆一、市村善